

●障害者計画改定に伴うアンケートに関するご意見への対応方針について

(別紙1)

番号	種別	設問番号 設問概要	ご意見の内容	対応
1	全体	問2 性別について	選択肢に『3、その他 4、回答しない』の追加をお願いしたい。	統計上、選択肢は「男性・女性」の2択としますが、回答者の自認する性別（どちらでもない場合には住民票の性別）を回答いただくよう注記します。
2	全体	問4 お持ちの障害者手帳と障害の程度等について	選択肢について「1.1級」「2.2級」...だと数字が重なって混乱してしまうので①1級、②2級...の方が解りやすいのではない	解りやすい選択肢となるよう修正します。
3	全体	問4 お持ちの障害者手帳と障害の程度等について	選択肢「5.高次脳機能障害」「6.発達障害」は、障害名なので、手帳名を記載している1～4の項目と並列して記載してあるのは違和感があります。 高次脳機能障害または発達障害で障害者手帳を取得していることを把握したいための質問であれば、並列ではなく、手帳の等級のあとに、高次脳か発達かを選択できる項目があっても良いのではないかと。 または、質問内容を、「あなたがお持ちの障害者手帳または診断名と障害の程度等について～」に変更するなどでも良いのではないかと。	質問内容を、「あなたの障害や現在お持ちの手帳、障害の程度等について～」と修正します。
4	全体	問10 平日の日中、主にどのように過ごしているか	「2 仕事を中心とする通所施設（就労継続支援A型・B型、就労移行支援）に通っている」について、就労移行支援は就職に向けての訓練のための事業所なので外したほうが良いのではないかと。	就労支援事業を利用されているかたが一定数いるため、就労移行支援を選択肢から外することはできません。統計の関係上、選択肢については細分化しすぎることはできず、ある程度カテゴライズする必要があり、就労移行支援は選択肢「2 仕事を中心とする通所施設」に含めることが最も適切と考えています。
5	全体	問10 平日の日中、主にどのように過ごしているか	「9 病院などに通っている」の表記を「9 病院、デイケアなどに通っている」が良いと思った	ご意見の「デイケア」がどの選択肢に含まれるか迷われるかたがいることも想定されるため、選択肢「9」の表記を「9 病院、デイケアなどに通っている」と修正します。
7	全体	問16 将来、どのような暮らし方をしたいか	「1、現在の自宅で暮らし続けたい」の表記を「現在の生活を続けたい」の方が良いのではないかと	当該選択肢は、「自宅」で暮らし続けたい方を把握するために設定しています。「現在の生活」と変更した場合、当該「生活」が自宅、グループホーム、入所施設などのいずれに該当するのか不明確となるため、「自宅」として明確に表記します。
8	身体的 精神 難病	問17 医療について	訪問看護、訪問リハビリ、デイケア・往診など医療関係の社会資源の利用についての質問があってもいいのではないかと。	今回他に新規追加する設問もあり、更に設問を追加することによる回答者の負担も考慮し、ご意見の設問の追加については今後の検討課題とさせていただきます。
9	身体的 精神 難病	問18 現在、働いていますか	『2、働いていない』についてですが、就労移行支援施設の利用の有無の確認等があった方が良いのではないかと。	就労移行支援施設の利用状況については区で随時把握しています。ご意見の設問を追加したことで得られる情報と、設問数増加による回答者の負担等を考慮し、設問追加は不要と考えます。
10	身体的 精神 難病	問18-A 働いている場所はどこですか	『5、仕事を中心とする通所施設（就労継続支援A型・B型、就労移行支援事業所等）で働いている』について、就労移行支援は就職に向けての訓練のための事業所なので外したほうが良いのではないかと。	「就労移行支援事業所等」の文言を削除します。
11	全体	問20 どのように（どこで）情報を得ていますか	選択肢に、デイケア 生活福祉課CW 社会福祉協議会 の項目の追加があった方が良いのではないかと。	デイケアについては選択肢「9.福祉サービス事業者」に、生活福祉課CW 社会福祉協議会については選択肢「7.障害福祉課、...児童相談所など」に含まれると考えます。

番号	種別	設問番号 設問概要	ご意見の内容	対応
12	全体	問21 福祉サービスを利用するときに困ったことがありましたか	<ul style="list-style-type: none"> ・「4. どの事業者が良いのかわからない（事業者情報が不十分）」の次に、「事業者の人員不足によって利用を断られる」の追加をお願いしたい。 ・「区内の事業所に空きがなく待機期間が生じ、希望の時期に利用できない。」「従事者のスキル不足に課題を感じる。」の項目の追加があった方が良いのではないかと。 	ご意見を踏まえ、選択肢に以下の項目を加えます。 <ul style="list-style-type: none"> ・「サービス提供事業所や人員の不足によりサービスが使えなかった。」 ・「事業者のサービス内容や対応に不満があった」
13	全体	問36 重要と思う取組は何ですか	選択肢に「福祉人材の確保」の追加をお願いしたい。	選択肢に追加します。
14	児童	問8 平日の日中、どのように過ごしているか	「特別支援学校の訪問級で自宅で学習している」の追加をお願いしたい。	選択肢5を「5. 特別支援学校に通っている（訪問学級を含む）」に変更します。
15	児童	問10 発達の不安や障害を誰に相談したか	『お子さんの発達の不安や障害に気づいたとき、誰（どこ）に相談しましたか。（1つに○）』について、色々な場所へ連絡をされる方が多いでしょうし、1つだけに○ならば質問文が『最初に誰（どこ）へ相談しましたかor主に誰（どこ）へ相談しましたか』と、質問の趣旨に近い方へ変えても良いのではないかと	質問文について、主な相談先を記載するよう表現を改めます。
16	全体		追加で居住支援関係の質問があると良いのではないかと	今回他に新規追加する設問もあり、更に設問を追加することによる回答者の負担も考慮し、ご意見の設問の追加については今後の検討課題とさせていただきます。
17	全体		すべての回答のその他の項目に、理由や困りごとなどを記入する欄があると新たな施策につながるのではないかと。	前回の調査結果で「その他」の回答割合が高かった設問については記入欄を設けることを検討します。

以 上